

# 学校だより

2018年8月発行  
金沢高等学校

～ 金沢高校社会起業家&イノベーター育成プログラムについて ～

Seid (Social entrepreneur & Innovators Development program)

今年度、本校は経済産業省中小企業庁が全国10か所で実施する「学びと社会の連携促進事業(起業家教育)」の実施校の1つとなっており、そのプログラムが夏季休業中に実施されました。

全5回で合計20時間の授業に、希望した14名の生徒が参加しました。北陸大学の藤岡慎二教授(経営学)が講師となり、生徒のグループ毎にボランティアの大学生がサポートする体制で授業が行われました。

「起業家教育」とは言うものの、テーマはお金の稼ぎ方ではなく、起業に必要な判断力、課題を見つける力、チャレンジ精神などを身に付けることを狙いとし、将来どんな仕事をする際にも使える「力」を生徒たちは鍛えました。最終日には生徒たちが学び、考えてきたことを発表し、企業経営者、NPO法人代表、若手社会起業家、民間企業の方など多様な立場の方々から評価・アドバイスを受け、生徒たちは普段の授業とはひと味違った「学び」の時間を過ごすことができました。

## 【大学訪問(関東方面)】



8月4日～5日にわたり、東京への大学訪問が実施されました。1年生と2年生の男女36名が参加し、東京大学・明治大学・立教大学の3大学を回りました。連日の猛暑でしたが、生徒たちは元気よく積極的にオープンキャンパスに参加していました。

## 【勉強合宿】



8月16日～18日の2泊3日、医王山スポーツセンター及び北陸大学山中町セミナーハウスにて毎年恒例の勉強合宿が実施されました。Sコースを中心とした総勢170名以上が参加し、各々の目標に向けて自学自習に取り組みました。

## 【オープンスクール2018】



8月21日・22日に実施されたオープンスクールは、中学生・保護者など合わせて1800名余りの参加を得て、昨年度を大きく上回る大盛況となりました。午前中は国語・数学・英語・社会・理科・保健体育・華道の体験授業に加えて、美術部・書道部・吹奏楽部ほか様々な部活動の体験も実施されました。

午後に行われた運動部の部活動体験では、野球やサッカーをはじめとした様々な部活動が体験を実施しました。気温35度を超える猛暑日でしたが、多くの中学生たちが憧れの部に所属する高校生と一緒に楽しく汗を流していました。

